

久美浜学園保幼小中一貫教育だより

くみはまこういゅうかぶと山



週4回更新、久美浜学園ホームページ：各校園所の様子を掲載、「久美浜学園保幼小中一貫教育」で検索、スマホでも閲覧可能です。

久美浜学園事務局R2.9.24.No.4
(☎82-0079(久美浜中内))

久美浜学園保幼小中一貫教育

2週間早く2学期が始まりました。

8/17小中学校一斉に2学期が始まりました。例年より2週間早く大変長い学期になります。1学期に引き続き、子どもたちの安心安全を最優先にし、新型コロナウイルス感染症の予防を徹底して、教育活動を進めていきます。計画している様々な行事も、形態を工夫し進めていきます。充実した2学期になるよう保護者・地域の皆様のご協力、ご支援をよろしくお願い致します。

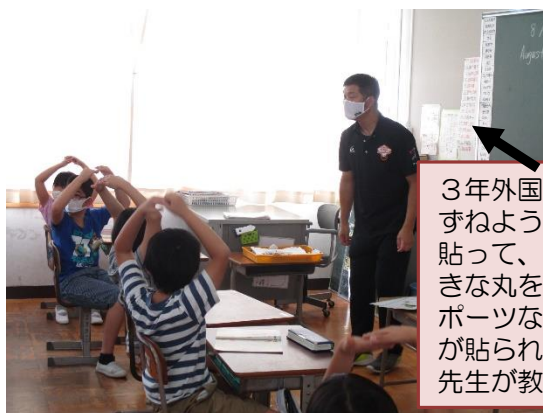
豊かな内容で日々の授業を展開



1年算数「かさ」、違った形の容器に入る水の量を比べます。同じ容器に移し替えて確かめます。(かぶと山小)



3年理科「力の大きさ」ばねにかかる力について学びます。一方向でなく複合的な力についてどうとらえるかを考えていきます。(久美浜中)



3年外国語活動「何が好きかたずねよう」英語で言って絵を貼って、好きな人は頭の上で大きな丸を作ります。果物、スポーツなど黒板にいっぱい絵が貼られます。中学校の英語の先生が教えます。(高龍小)



3年理科「昆虫の体のつくり」の学習です。自分で撮影した画像から、昆虫の頭と胸、腹、足の本数とついてるところを調べます。(久美浜小)

2学期も様々な学級の授業の様子を取材しています。どの授業も「なるほど」「おもしろい」ということがいっぱいあります。子どもたちは、たくさんの教科で科学や文化を学んでいきます。先生もただ知識や技術を教えるのではなく、子どもに考えさせ、活動させ、確かめさせます。授業をとおして、知らなかったことがわかったり、問題を解決したり、学ぶ方法を身に付けたりします。学校は、日々、計画的に授業を進め、子どもたちの学びを促し成長させています。落ち着いた学校、落ち着いた授業をつくり、子どもたちに豊かな学びをつくることは、久美浜学園保幼小中一貫教育で大事にしているところです。

梨狩り体験させていただきました。8/31

観光農園山開きに、町内園所の全5歳児が招待されました。大きな梨を2つずつ採らせてもらいました。今年は、園所に帰ってから自分で皮をむき食べました。



体育祭、運動会、スポーツの秋が到来



ブロック長の選手宣誓



見事なまとまりを見せた集団演技



間隔をあけ全力疾走の台風の目



100回をこえるような大縄跳び



大いに盛り上がった全員リレー

久美浜中の体育祭は、午前中半日の開催としました。保護者・地域の方の参観は、受付を設け事前検温などのカードを提出してもらいました。競技のルールも密にならないように工夫し、その中で練習し技術を磨いていきました。例年通りとはいかなくても、学級やブロックでまとまり力を発揮した生徒たちは、深い感動を味わうことができました。



2つの児童会種目



5人組の「大縄リレー」



全力疾走の全員リレー



棒を持って紐を跳びこす「疾風の風」

久美浜小は「チーム対抗競技大会」とし、1学期できなかった運動会を縮小して実施しました。密にならないように工夫した2つの児童会種目は、暑い中間休みではなく、早朝に練習を続けました。保護者の方にも、マスクの着用や消毒の徹底を行うなどの感染予防の対応をお願いしました。他の小学校、園所も、9月下旬から10月に運動会を計画しています。

暑い暑い8月、プールで水遊びをいっぱいしました。



でっかい氷でカーリング、浮き輪で遊ぶ。(こうりゅう虹保育園)



輪くぐり、ボール拾いなど楽しみました。水遊びはとても気持ちいいと大喜びです。(かぶと山こども園)



お魚釣り、水鉄砲で的あて。笑顔がいっぱい。(久美浜保育所)

